

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,190,751,187
負債 (b)	165,389,723
基金 (c)	148,817,021
国庫補助金等特別積立金 (d)	178,247,581
合計 (a - b - c - d)	698,296,862

手入力（必須入力）するセルです。（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）

計算式が設定されており、入力することはできません。

手入力するセルです。（不明の場合は、記載要領に従って入力してください）

合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

ブルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額	
合計 (a)	762,649,062

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	21,360,000
1年以内返済予定期リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	42,720,000
リース債務	0
合計 (b)	64,080,000

項目	金額
財産目録合計 (a)	762,649,062
対応負債合計 (b)	64,080,000
対応基金 (c)	148,817,021
国庫補助金等特別積立金 (d)	178,247,581
合計 (a - b - c - d)	371,504,460

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用		(2) 大規模修繕に必要な費用																					
財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位 を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	①建設工事費 デフレーター	②1m当たり単価上昇率 一般約 1m当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)	③、④のいずれか 高い方の率	④建設時自己資金比率 建設時自己資金 (d)	d/b	③、④のいずれか 高い方の率	合計額	減価償却累計額 (a)	一般的な大規模修 繕費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額(3)	※大規模修繕額が不明な場合 貸借対照表価額 (c)	合計額 (d)		
明細箇所: いきいき木野市別所3.57.0番地 鉄筋コンクリート既設施設下1階付4軒建 6,323.49ml	2007	6,323.490	437,835,500	0	735,589,146	1.281	290,000	1,286,008,423	6,323.490	1.426	1.426	24%	437,835,500	34.0%	34.0%	356,643,041	735,589,146	23%	0	169,185,504	-	-	169,185,503
明細箇所: いきいき木野市別所3.56.0番地 1.1.鉄筋コンクリート荷重解消壁 439.627ml	1992	439.657	23,080,000	0	124,692,958	1.334	290,000	146,260,000	439.657	0.872	1.334	24%	23,080,000	15.8%	24.0%	39,921,697	124,692,958	23%	0	28,679,380	-	-	28,679,380
合計																396,564,738							197,864,883

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(3) 設備・車輌等の更新に必要な費用	
合計	118,080,980

(4) 合計	
項目	金額
将来的建替費用	396,564,738
大規模修繕に必要な費用	197,864,883
設備・車輌等の更新に必要な費用	118,080,980
合計	712,510,601

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	524,679,525	12	3 131,169,881

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	12 -

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	698,296,862		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	371,504,460		
再取得に必要な財産	712,510,601	1,215,184,942	※「5.、計算の特 例」の適用有無を変 更する場合、以下の セルから選択するこ と。
必要な運転資金	131,169,881		
計算の特例	合計	-516,880,000	適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	-516,880,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-516,880,000